

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	5.指導方法改善費						
項	1.教育総務費	細事業名	1.指導方法改善費						
目	3.教育研究指導費	担当課・係	指導課 (執行課: 指導課)						

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	47,785	要 求									47,785
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/学校で楽しく安心して学べるまちづくり/外国人を活用した英語の授業						
	各中学校において外国人英語指導助手(ALT)を配置し、英語教育の充実を図ると共に、小学校での「外国語活動」にも対応し、国際理解の推進やコミュニケーション能力を育てます。	施策体系コード	03-02-01-30-20			事業番号	235-1		
		総事業費	238,925千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			47,785	47,785	47,785	47,785	47,785		
		(事業実施に関する根拠法令)							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 中学校の英語教育及び小学校での外国語活動推進のためのALT(英語指導助手)の経費である。	(事業の目的) 教師とALTによる英語指導及び外国語活動の実施により、英語の基礎基本の徹底や国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の育成を目指す。	(事業の効果) 小学校での国際理解やコミュニケーション能力の育成、中学校での英語科の習熟度別・課題別学習の推進が図られる。
(事業実施上の問題点) 小学校での外国語活動の導入が新学習指導要領において平成23年度より完全実施となる。5,6年生において年間各35時間実施することとなり、中学校の英語教育と併せて、必要度は益々高くなる。これからの学習指導においては、さらなる増員が必要である。	(前年度からの見直し点) 平成19年度より、英語指導助手の賃金を時間3,330円に抑制した。	(見積についての特記事項) 各小中学校からの要望も大きく、増員の配置が求められている。また、今後、優秀なALTを採用することが大きな課題である。